

八街市下水道事業運営審議会委員の公募に関する要領

令和5年11月9日 決定

1. 趣旨

この要領は、八街市審議会等の委員の公募に関する規則（平成29年規則第30号）に定めるもののほか、八街市下水道事業運営審議会委員の公募及び選考に関し必要な事項を定めるものとする。

2. 公募の方法

公募は、広報やちまた及び市ホームページで広く周知して行う。

3. 公募委員の数

公募により選任する委員（以下「公募委員」という。）の数は、2人以内とする。

4. 公募委員の任期

公募委員の任期は、令和6年2月1日から令和8年1月31日までとする。

5. 公募委員の応募資格

公募委員の応募資格は、次の各号に掲げるとおりとする。

- (1) 八街市内に在住し、かつ、公共下水道を使用している者又はその同居者
- (2) 八街市の一般職の職員（市長以外の者が任命した者を除く。）又は八街市議会議員でない者
- (3) 令和6年2月1日（以下「基準日」という。）現在で、2以上の八街市の審議会等の委員に公募により委嘱されていない者
- (4) 市税、下水道使用料又は下水道事業受益者負担金の支払いを滞納していない者
- (5) 暴力団員又はその関係者でない者
- (6) 基準日現在で、未成年者でない者（民法の一部を改正する法律（平成30年法律第59号）附則第2条第3項又は第3条第3項の規定により成年に達した者とみなされる者を含む。）
- (7) 平日昼間の会議に参加できる者（任期中4回程度の開催を予定）

6. 公募委員の募集期間

公募委員の募集期間は、令和5年11月15日から11月30日の午後5時までとする。

7. 応募方法

公募委員の応募者は、申込書に必要事項を記入のうえ、「下水道事業の経営に関する考え方」をテーマとするレポート（任意様式、400字～800字程度）を添えて、下水道課へ持参、郵送又は電子メールで提出するものとする。

8. 選考方法

公募委員を選考するため、次の各号により、八街市下水道事業運営審議会公募委員選考委員会（以下「選考委員会」という。）を置く。

- (1) 選考委員会は、八街市行政組織条例（平成4年条例第51号）第1条に規定する部の長及び教育部長をもって組織する。
- (2) 選考委員会に委員長を置き、建設部長をもって充てる。
- (3) 選考委員会は、必要に応じ委員長が招集する。
- (4) 選考委員会は、公募委員の委嘱をもって解散する。
- (5) 選考委員会の運営に関する事務は、建設部下水道課において処理する。

9. 選考基準

公募委員は、別紙の選考基準により選定する。

10. 選考結果の通知

選考結果は、応募者全員に通知する。